

よりよい練馬区の図書館をつくる会メモ

とき：2005/04/21（木）18:30～21:00

ところ：光が丘図書館会議室

出席者：14人

1. 委託化の動き---日程（情報及び推測）

- ・区は18年度委託化3館の当初計画により、準備を進めているようです。
- ・労使交渉（区と区職労）は、5月下旬位に始まると予測されます。
- ・同時期に教育委員会、文教児童青少年委員会に提示されると考えられます。
- ・区職労図書館分会は、4/22～5/26に職場学習会を展開、5/26総決起・学習集会を計画しています。

2. 「私は、こういう図書館を望む」の整理版をもとに討論

職員の項目を読み上げ、自由討論

- ・身分保障と労働条件の確保がないと、こういう職員は育たない。
- ・職員集団として図書館サービスを成長・発展させていくためには、しっかりしたマネジメントが不可欠との意見から、《非常勤地域図書館長》の提案項目に話が発展。
- ・更に、「図書館政策がないから、予算も人も確保できない」との意見が出され、
- ・図書館政策＝図書館サービスの中・長期的計画には、中央図書館長の公募や館長を支えるブレンを含めた「政策を作るマネジメント体制」の必要がいわれた。
- ・中央図書館長やマネジメント体制の期待像を具体的に整理する必要がある。
- ・労組の「練馬区の図書館をより充実させるために」が政策であり、それを含め、よりよい会でも図書館政策を作ってはどうか。
- ・労組提案の「図書館協力員に替わる新しい専門非常勤制度」の法的な解説（可能性）と練馬区での実現を巡る諸問題の実情をまとめていただけないか。（芳賀さんをお願い）

出席された職員の方から「サービスに骨惜しみしない職員の実際」をお話いただいた。

- ・過去のノウハウが整理され標準化されていないが、
- ・協力員とのペアやチームで取り組み、
- ・体当たりで関係者にアプローチ、お礼の電話も忘れずに・・・多忙で大変だが、
- ・利用者をはじめ催事参加者、講師のみなさんが評価してくれるので充実感をもって今後、メール上でも、テーマ毎に討議を深めていく。

3. 次回：

- ・とき：5月6日（金）18:30
- ・ところ：光が丘図書館会議室

（文責 伊藤 勝 2005/04/26）